

山形県水道ビジョンに係る意見(第1回目)について(水道事業者)

圏域	<p>■施策の方向性について (課題の解決に向けた施策について御提案下さい。)</p> <p>特に、「持続的な水道事業の経営」を実現するため、必要と考えられる施策について記載をお願いいたします。</p>	<p>■その他(自由意見 県がすべきことなど)</p>
村山	<p>○最優先されるのは、各事業体において、自らの現状や将来の予測を正確に把握することである。それを踏まえたうえで、経営統合を含んだ広域連携を進めて(検討して)いく必要がある。</p> <p>○広域化の促進がひとつの手段であると思いますがメリット、デメリットを明確にしながら慎重に検討していきたい。</p>	<p>○より多くの県民から興味を持っていただけるように概要版を作成いただきたい。</p> <p>○あり方検討会を開催していただき大変有意義に感じておりますが、広域化については管理者レベルでの意思決定になると思います。しかしながら課長以下級が意見を伝えるのは難しい状況にあり、行き詰ってしまうのではと思います。広域化の進展の為に、管理者レベルでの話し合いの場を設けていただきたい。</p> <p>○先日の検討会の中でも話し合われた、広域化についての意見集約が特に難しい事項であると感じた。</p>
置賜	<p>○広域連携について、県が主導的な立場で積極的に推進していただきたい。</p> <p>○管路・施設の耐震化や更新に活用できる補助や交付金の制度拡充をお願いしたい。</p> <p>○水道メーターの共同購入など経費を抑えるための施策が可能であればお願いしたい。</p> <p>○本水道事業のような小規模な事業者の広域化・広域連携はもとより、水道業者の広域連携も検討していく必要があると感じています。本町では現在、漏水対応等、緊急時に対応可能な業者が2社のみであり、今後不安を感じるため。</p>	<p>○広域化へ向けての課題の整理。(将来のシミュレーション)</p> <p>○本市が計画している更新計画に遅れが生じないか？</p> <p>○現在の水道料金よりも値上げにつながらないか？</p> <p>○緊急時の人・物・水の融通による対応の強化が可能であればお願いしたい。 人…当町のように技術職員が少ない事業体は1つの事故対応(漏水など)で手いっぱいになるため災害時などの緊急時に対応できる技術職員の応援体制の強化。 物…緊急時の応急給水用具や漏水補修用継手の応援体制の強化。 水…他水道事業体との連絡管や給水車等による緊急時の水の応援の強化。</p>
庄内	<p>○垂直統合による管理の一元化と施設の統廃合</p> <p>○広域化、外部委託</p>	<p>○水道事業の課題は、人口減少や節水機器の普及等により給水収益が減少する一方で、施設の老朽化が進み、更新需要や耐震費用が増大し、経営が困難になることが全国共通の課題である。経営改善に向けた取り組みの一つとして、国では県が主体となって広域化を進めるよう文書等で示している。また民間委託の拡大・推進についても進めていくような流れの中で、広域化・民営化に対する施策を積極的に進めていくような記載をするべきと考えます。</p>

※主に広域化に関する意見を抜粋して記載しております。